

見どころ紹介

フクジンソウ

スーッと伸びた茎の先に濃い赤色の蕾をつけ、そこから透き通るような淡いピンク色の花を咲かせます。種小名の「speciosus」は「美しい」「綺麗な」という意味です。



ハベナリア メデューサ

マレーシアに自生している地性ランで、種小名のメデューサは頭髪が無数の毒蛇になっているギリシア神話に登場する怪物で、花の形から命名されていると思われます。

オオミバンジロウ

一見すると馴染みのない名前ですが、別名『グアバ』と呼ばばピンとくる方も多いのではないのでしょうか。果実は、大きく膨らんで薄黄色になった時が食べ頃です。完熟した実とはにかくおいしそうな香りがします。



ハイビスカス アーノットティアヌス

園芸品種の多いハイビスカスの中では珍しい、原種系の種類です。隣には同じく原種系で白花のワイメアエが開花していますが、それぞれ違った雰囲気をもっています。是非見比べてみてください。

バラ

ヨーロッパで交配された四季咲き性のオールドローズ、モダンローズが開花します。赤く色づいたローズヒップ（実）もご覧いただけます。

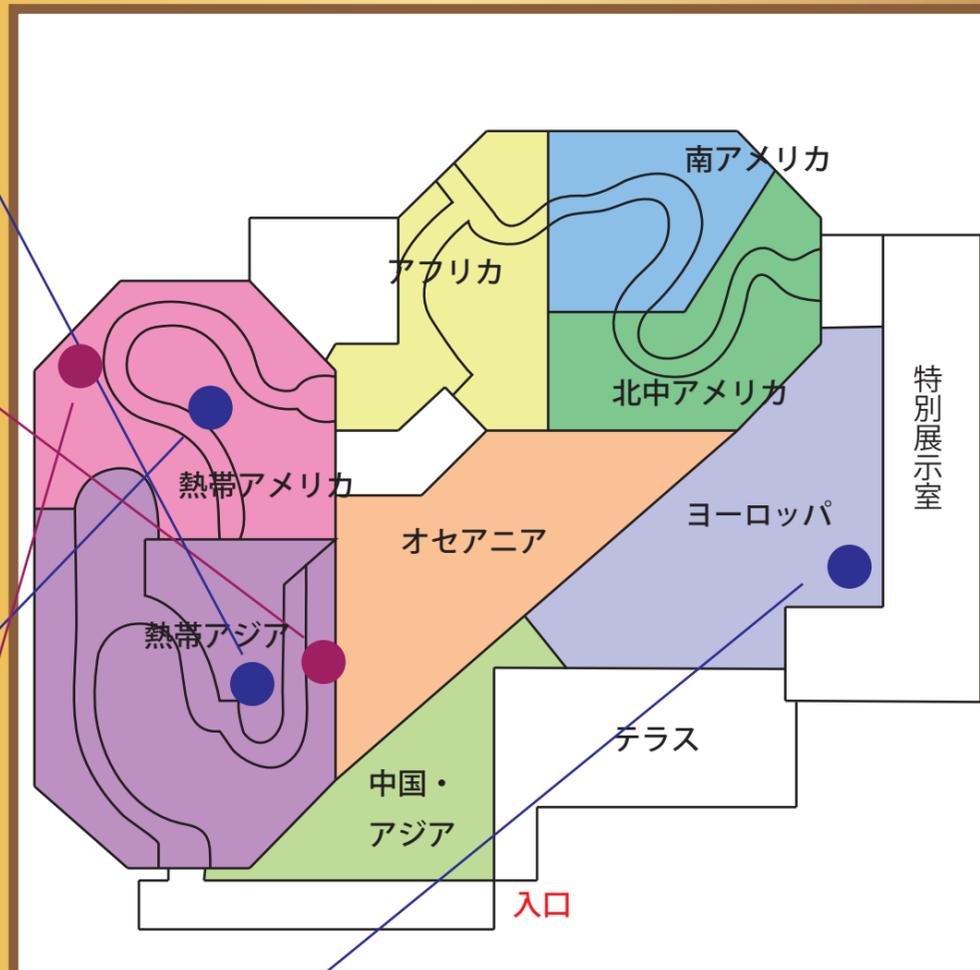


天候等により、開花時期等が変わる場合があります。ご了承ください。

ときわミュージアム 世界を旅する植物館

10月の見どころ

2017.9.28 作成



秋の楽しみ

バラ、多年草、ラン栽培担当の松原です。秋になりヨーロッパゾーンの花も少なくなるなか、その中でも注目していただきたいのが秋バラです。春のバラと違い、開花期間も長く、花びらも凝縮された美しさがあります。秋バラは四季咲き性の強い品種で、もともとわずか4種類しかなかったヨーロッパに1700年代、中国や日本などのアジアからやってきた品種をもとに、育種が盛んに行われて、たくさんの種類の四季咲き性のバラが生まれました。

ときわミュージアムの中庭ヨーロッパゾーンでは、比較的新しいヨーロッパで作出された品種に加えて、1800年代に作出された四季咲き性のオールドローズも栽培しています。秋らしく赤く色づいたローズヒップもみどころです。リニューアルされた中庭ヨーロッパゾーンで、香り豊かな贅沢な時間をお過ごしください。

(植物管理係 松原)

イベント等のご案内

- チームラボ 宇部市ときわ公園 2017
世界を旅する植物に住まう生き物たち
9/15(金)~11/5(日) **夜間** **有料**
 描いた様々な生きものたちや花が、植物館の木々に広がっていきます。みんなで創っていくこの世界の中をぜひ探検してみてください。
 入場料：一般 500 円、高校生以下無料
- 第 27 回 UBE ビエンナーレ **入選模型作品展**
10/1(日)~11/26(日) **無料**
 実物制作指定作品 18 点を含む計 40 点の入選模型作品を展示。
- ハーブ公開講座 ~ サフランのバスケットをつくろう！
10/18(水) 10:00~, 13:00~ **有料**
 ハーブやスパイスに使う「サフラン」のバスケット作りや、花のあとの栽培管理を学習します。要申込み。
- 宇部市芸術祭 **無料**
ばら展 10/21(土)~10/22(日)
ラン展 10/27(金)~10/29(日)
 特に記載のない場合、会場はときわミュージアムです。